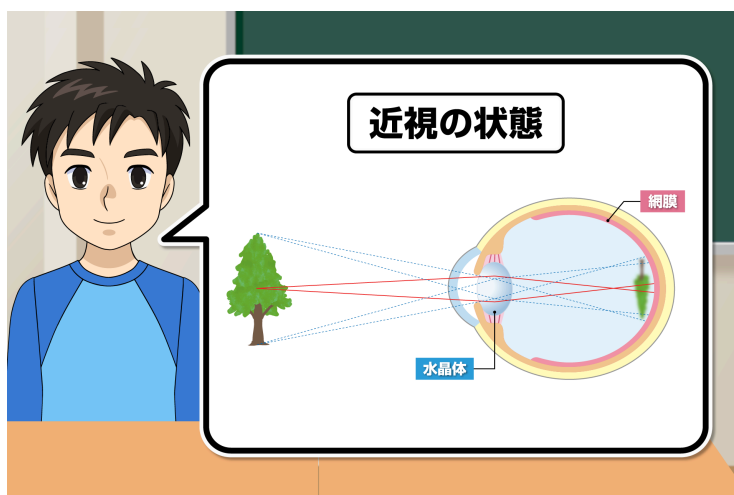


眼科専門医・人間工学研究者・広教が三者連携 近視の仕組みと予防を学ぶアニメ動画教材を新リリース

～ 1人1台端末の時代、子供たちの目を守るために ～

広教は、東海大学 情報理工学部 情報メディア学科 教授 柴田 隆史(しばた たかし)先生の監修、ならびに川崎医科大学 眼科 特任教授 長谷部 聡(はせべ さとし)先生との事例共同監修のもと、第二期GIGAスクール構想が進む中、児童・生徒の目の健康を守ることを目的として、「近視のしくみと予防」と題した新しい動画教材を2026年5月に公開しました。

本動画は、眼科の臨床知見、人間工学の専門知識、そして児童・生徒の情報活用能力の向上を支援する教材会社の知見を結集し、それぞれの専門性を生かして制作した健康教育教材です。



■ 新動画の概要

タイトル	近視のしくみと予防 ～見ることについて学んで大切な目を守ろう！～
番号	H-08
対象	小学校3年生～中学校、高等学校
内容	近視の仕組みや目の状態を図解アニメーションで分かりやすく説明し、近視予防のために日常生活で実践できる具体的なポイントを学べる内容
監修	東海大学 情報理工学部 情報メディア学科 教授 柴田 隆史 先生
事例共同監修	川崎医科大学 眼科 特任教授 長谷部 聡 先生
詳細情報	「事例で学ぶNetモラル～健康に特化した事例アニメのご紹介～」 https://www.hirokyou.co.jp/netmoral/topics/health_video/

■ 制作背景と三者連携の意義

令和7年度学校保健統計調査によると、裸眼視力1.0未満の児童生徒の割合は、学校段階が進むにつれて高くなり、小学校で3割を超え、中学校では約6割、高等学校では約7割に達しています。

広教ではこれまで、ICT機器利用時の姿勢や利用時間、画面の見やすさなどをテーマとした動画教材(H-01~H-07)を制作してきました。このたび新たに「近視のしくみと予防」について学ぶ動画教材を制作しました。

制作にあたっては、眼科を専門とする長谷部聡教授と、人間工学を専門とする柴田隆史教授が連携し、医学的な正確性と教育的な分かりやすさの両立を目指しました。さらに、教材制作のノウハウを持つ広教が加わることで、「専門性」「正確性」「学校現場での活用しやすさ」を兼ね備えた教材として完成しました。

■ 活用場面

本動画は以下の場面でのご活用を想定しています。

- ・デジタル機器を利用する授業の導入時
- ・学校保健(保健指導・保健授業)の場面
- ・目の愛護デー(10月10日)前後の取り組み
- ・家庭や保護者向けの情報発信

■ 監修者より、教材制作に関する思い

東海大学 情報理工学部 情報メディア学科 教授 柴田 隆史 先生

本教材では、学校での学びを意識し、眼の健康という身近で重要な課題について、子どもたちが主体的に考えられるよう工夫しました。教室での場面や友達同士の対話・議論を取り入れ、情報教育の視点も踏まえて構成しています。本教材が、子どもたちの学びを深め、自ら考え行動するきっかけとなれば幸いです。

川崎医科大学 眼科 特任教授 長谷部 聡 先生

近視が進行して眼軸が過度に伸びると、成人後に網膜剥離や緑内障などの重篤な眼疾患を発症するリスクが高まります。事例アニメーションで紹介した生活習慣は、効果に限界はあるものの、一定範囲で近視の予防や進行抑制に役立つことが医学的研究で示されています。目の健康に関する正しい知識を深めていただければ幸いです。

《報道機関の方のお問い合わせ先》

広島県教科用図書販売株式会社(広教) ITソリューション事業部

TEL:082-291-1088

E-mail:info-hiroshima@hirokyou.co.jp

URL:<https://www.hirokyou.co.jp/netmoral/>